

研修報告

研修担当 松浦 麗花

上半期は行動規範、接遇マナー、差別解消、虐待防止について内部研修を行いました。今回は、接遇マナー研修の報告させていただきます。

研修の始めに「遇する＝相手をもてなすこと」の意味があることを確認し、法人の接遇マナーマニュアルをもとに身だしなみや社会人としてのマナーをロールプレイをまじえ確認しました。グループワークは3人組になり相手の良い部分をお互い伝え合うという内容を行いました。日々、一緒に仕事をしている同僚からどんな視点で見られているか自分自身を振り返る良い機会となりました。研修を通して改めて身だしなみや言葉使いなどが相手に与える影響を再確認できました。

施設月間予定 (10月～12月)

10月

- 2日(火)・・・内科検診
- 3日(水)・・・クラブ活動
- 17日(水)・・・クラブ活動
- 28日(日)・・・20周年式典
- 29日(月)・・・振替休日
- 31日(水)・・・摂食指導

12月

- 4日(火)・・・内科検診
- 5日(水)・・・クラブ活動
- 19日(水)・・・クラブ活動
- 21日(金)・・・第3回地域交流会
- 29日(土)～・・・冬休み

11月

- 6日(火)・・・内科検診
- 7日(水)・・・クラブ活動
- 21日(水)・・・クラブ活動

パステルシャインアートクラブの様子



編集後記

広報担当 酒井 俊一

今回のAyaseRiverTimesでは7月～9月に行われた行事や活動の紹介を中心に作成させていただきました。旅行に地域交流会にイベントが盛りだくさんの期間となりましたが、10月には20周年式典という大きな行事が控えています。現在、式典で披露するモザイクアートや記念品のトートバックのデザイン作製にみなさん取り組まれています。次回のAyaseRiverTimesは1月発行予定です。



あいのわ福祉会

Ayase River Times

みんなで「ほっと、いっしょに、いきいきと」
～安心・信頼を大切に 共に考え・学び、お互いの自己実現を目指します～

旅行行事

旅行担当 小松 直樹

綾瀬あかしあ園は7月に都内旅行、9月に千葉旅行に行ってきました！！
7月の都内旅行では1日目にBumB東京スポーツ文化館で夏の大運動会を行い、チームに分かれて皆で楽しく汗を流しました。2日目は3つのコースに分かれて他施設へ見学に行き、カフェ利用や音楽セッションなどを通して他施設との交流ができました。
9月の千葉旅行では鴨川の方面に行き、1日目はゆったりと温泉に浸かったり、宴会でのカラオケでは大盛り上がりでした。2日目はあいにくの空模様でしたが東京湾フェリーと市原ぞうの国のコースに分かれて美味しい食事や自然との関わりを多く感じた旅行でした。
旅行後は利用者の方から「楽しかった」や「よかったよ」との声もたくさんあり、皆で過ごす時間がとても楽しいと利用者の方、職員も改めて感じた旅行になりました。



都内プランの様子



千葉プランの様子



第2回 地域交流会

平成30年8月24日（金）に本年度2回目の地域交流会を実施しました。今回はふおらのカフェスペースとフリースペースを利用してクラフトカゴ作り体験、かき氷、ヨーヨーすくいを地域の方と一緒に行いました。当日までに近隣の方や施設にチラシ配りに行く事や、クラフトカゴ作りの材料を用意するなど利用者の方と一緒に準備を進めてきました。当日、利用者の方は自主生産として作製していたクラフトカゴの作り方を参加された方に教える事や、材料の提供をする事で地域の方とコミュニケーションを取り、交流を深めました。クラフトカゴ作り体験には主に近隣の親子が参加され「夏休みの工作に作ろうと思って来ました。思っていたより難しいんですね」と利用者の方に声を掛け、会話を楽しみながら作製されていました。かき氷やヨーヨーすくいは他法人の施設の方にも参加していただき、賑やかな会となりました。



**綾瀬あかしあ園
ボランティア募集**



【綾瀬あかしあ園は・・・】
 命体、知的の障がいがある方の通所施設です
 毎日、活動や作業をする他、外出や旅行にも
 出かけています
 木・金曜日には、カフェ「ふおらん」も営業して
 います。ぜひお気軽にご連絡ください

【ボランティア内容】

- ★ 作業補助 活動補助
- ★ 利用者の方とのお話し
- ★ 1日外出補助 1泊旅行補助
- ★ 1日1時間（9:15～15:00）からOKです
 施設内では 給食の提供があります
 1日外出・1泊旅行補助では 謝礼があります

【連絡先】  社会福祉法人 あいの福祉社会 綾瀬あかしあ園
 120-0005 東京都足立区綾瀬7-2-5
 03-5682-7272 ボランティア担当 小堀

Bグループ調理活動

8月に仙波さんが企画をした調理活動を行いました。何を作りたいかグループ内の利用者の方にインタビューをしていくつかの候補の中からプリンを作る事に決めました。作るものが決まると、今度は支援員と一緒にiPadを使ってレシピ探しをしました。活動時間内に調理をして食べる事を考えるとなかなか見つからず苦戦をしているようでした。そこで、プリンを早く固めるために色々な支援員に意見を聞くと、ふおらのコーヒーゼリーで使用している材料なら早く固まる事が分かり、その材料を使ったレシピを探して、必要な材料や道具の準備をしました。調理活動が始まると仙波さんから利用者の方に材料と調理手順を説明していただき、それぞれの工程に分かれてプリン作りを行いました。作ったプリンを仙波さんの「いただきます」の挨拶でみなさん美味しくいただきました。



調理活動を企画しての感想

Bグループ 仙波たえ子



最初は、ちゃんとできるか不安だったけど、美味しくできて良かったです。レシピを決めた後、ふおらのコーヒーゼリーを食べてみてどんな食感になるのかも調べました。調理活動でみんなに説明するときは少し緊張しました。今回はできなかったけど、生クリームとかでデコレーションをしてもいいなと思いました。